

中津市と九州大学「持続可能な社会のための決断科学センター」との 協力協定締結について

1. 協力協定の概要

中津市と九州大学「持続可能な社会のための決断科学センター」は、自治体が有する地域資源や文化と大学が有する知的資源を結合し、「なかつ安心・元気・未来プラン2017」に基づいたまちづくりに関わる取組みを連携して推進することにより、地域社会の振興及び人材育成並びに大学における教育・研究の活性化に寄与することを目的とし、中津市役所にて協定を締結します。

日時：1月18日（木） 11時30分

場所：市役所5階第1・第2委員会室

2. 協定締結後に予定されている連携事業（一部実施済みを含む）

①域学連携事業（共同研究）の実施

環境保全、防災、地域活性化、まちづくりなどをテーマにした域学連携事業への協力や共同研究等を実施。

- ・中津干潟や野依新池等の保全と活用
- ・希少生物の保護に関する調査
- ・環境基本計画策定に関する助言 など

②市民に対する教育・啓発

環境保全、防災、地域活性、まちづくりなどをテーマにした啓発等を実施。

③学生のフィールドワーク等受け入れ

学生に地域への理解を促し、地域で活躍する人材として育成することにつなげることを目的として、フィールドワークの積極的な受け入れ及び支援を行う。

【協定締結大学との連携実績】

協定締結日	大学名
H17.1.28	大分大学
H18.1.16	立命館アジア太平洋大学
H20.4.16	慶應義塾大学
H26.12.18	別府大学
H28.4.22	神戸大学

【問合せ先】

総合政策課総合政策係 担当：森下
(TEL：0979-22-1111・内線247)

◆九州大学「持続可能な社会のための決断科学センター」について

決断科学センターとは、文部科学省の博士課程教育リーディングプログラムとして平成25年度よりスタートしたプロジェクト「持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム」を実施する教員組織であります。本プログラムは学生が専門分野の枠を超え、社会的問題解決に実践を通じて取り組む、大学院博士課程学生の副専攻コースとなっています。